

教科名〔 公民 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
政治・経済	2単位	3年全クラス	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	日本と国際経済の大まかな仕組みを理解する。 現代の日本と世界が抱える様々な経済の問題について学ぶ。 日本と世界がかかえるさまざまな経済問題に対し、その対処策を考え、自分なりの意見を持てるようにする。 雇用に関わる基本的な法律知識を身につける。
使用教科書・副教材等	第一学習社『高等学校新政治経済』 プリント教材・ビデオなど

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1 学習活動の特記事項 2 副教材の使用など	考查範囲	評価の観点のポイント				
						態度・関心・意欲	思考・判断	技能・表現	知識・理解	
第1学期	1 現代の経済 資本主義のしくみ 資本主義と社会主義 価格決定のしくみについて 市場経済の機能と限界	4 ・ 5	資本主義経済の成立の歴史と政府の役割の変化を理解する。 社会主義経済の特徴と現状を理解する。 価格決定のしくみを学び、寡占などによる市場の限界を考える。	教科書およびプリント使用 必要に応じてビデオ教材使用	第1学期中間考查	○	○		○	
	景気変動と経済成長 財政の仕組みとはたらき 租税と国債	5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	経済指標を知り、景気変動と経済成長の基本的なしくみを学ぶ。 税がはたす役割を理解する。 家計・企業・政府の関わりを考える。	教科書およびプリント使用 必要に応じてビデオ教材使用	第1学期期末考查	○	○		○	
第2学期	金融市場 日本銀行と金融政策 2 現代経済の諸課題 ・日本経済のしくみ ・日本経済と国際経済	9 ・ 10	金融市場の役割を理解する。 日本銀行と金融政策の具体的な内容を理解する。 ・日本経済の基本的な仕組み・特徴について ・日本経済の動向について学ぶ。 ・日本と国際経済のつながりについて学ぶ。 ・経済のグローバル化について考える。	教科書およびプリント使用 必要に応じてビデオ教材使用	第2学期中間考查	○	○		○	

	3 労働と法律 ・労働法規 ・労働契約と雇用 ・雇用に関わる基本的な知識について	11 12	・労働三法、その他の労働法規について学ぶ。 ・労働契約・就業規則について学ぶ。 ・賃金・労働時間・休日について学ぶ。 ・解雇の要件について学ぶ。 ・社会保険・労働保険・税金について学ぶ。 ・母性保護・育児休暇・介護休暇について学ぶ。	教科書およびプリント使用 必要に応じてビデオ教材使用	第2学期期末考査	○	○		○
第3学期	・労働問題と労働組合 ・雇用をめぐる諸問題	1 2	・労働をめぐる諸問題について学ぶ。 ・労働運動・労働組合について学ぶ。 ・現在の日本の雇用情勢と、関連する諸問題について学ぶ。	教科書およびプリント使用 必要に応じてビデオ教材使用	学年末考査	○	○	○	○
【1・2・3学期における課題・提出物等】 ・ノート ・提出プリント ・その他の課題									
【1・2・3学期における評価方法】 ・定期考査の得点 ・提出物の内容・提出状況 ・授業への参加態度、学習意欲									